

令和6年度

吉見町立東第一小学校

勤労・生産体験



第3学年

特色

- 第3学年の総合的な学習の時間「かがやき」の追究テーマを吉見町の特産品である「いちご」と設定し、研究している。いちごの栽培体験を通して、勤労の喜びを味わせるとともに、食の大切さを理解させることにつなげている。
- 地元農家を指導者として招き、いちごの苗植えの仕方や栽培方法を指導していただいた。

児童の感想

- 自分たちで植えた苗が大きく育って、立派ないちごになり、収穫して食べたらとってもおいしかったです。
- いちご農家の方にやさしく教えてもらって、楽しくできました。いちごの育て方を知ることができてよかったです。

成果

- 町の特産品であるいちごを生産することで、農業生産や自分たちの住む地域について学ぶよい機会となった。また、地域人材を活用することで、専門的なことについても知ることができ、児童の学びが深まった。